

今週のトピックス

税務・会計

スキミングに遭った時の取扱い

ここ数年、クレジットカード等のデータを不正に読み取る被害が増加していますが、被害に遭われた場合には、所得税の雑損控除を受けられます。但し、この雑損控除を受けた人が適用後に金融機関から被害額を補償されたときは、修正申告をしなければなりません。自主的に修正申告すれば、本税と延滞税だけで済みますが、税務調査等で指摘された場合は、過少申告加算税が課せられますので注意が必要です。

医療費控除対象の注射器購入費とは

糖尿病でインスリンの注射が必要な人は、注射器を購入して自分でインスリンを注射するというケースが多いのですが、一定の場合に限り、こうした注射器購入費用を医療費控除の対象として認めています。この一定の場合とは、医師等による診療等を受けるために直接必要なものである場合のことを指します。

フリーマーケットなどの売買

個人が所有物を売って利益を得た場合、本来は譲渡所得として所得税が課税されますが、家具や衣服等日常的に使用する生活用動産や1個又は1組の価格が30万円未満の書画骨董や絵画等は非課税です。この場合、安く売却して売却損が出てても他の所得と損益通算できません。

経営

種類株式の導入に消極的

会社法施行により使い勝手が良くなった種類株式ですが、現在採用をしている中小企業は発行予定会社も含め3%です。約半数の会社は種類株式の発行を考慮しておらず、また、制度を知らない為に検討していない会社も25%もあります。種類株式の主なものは、配当を受ける権利が異なる株式や議決権制限株式、一部株式限定の譲渡制限株式などといったものがあります。

人・もの・カネ

金利上昇、企業や個人にじわり影響

現在、世界的に長期金利が急上昇し、日銀の利上げが早まるとの観測も強まり、企業活動や個人生活にも影響を及ぼしつつあります。金利上昇は預貯金利息の収入増になる一方、住宅ローンや企業向け貸し出しの負担が増えます。税務でも、税金を納期限までに納付しなかったことによる延滞税の負担も徐々に増えています。

内縁でも遺族年金は貰えます

遺族厚生年金は、一家の生計を維持していた人が死亡した場合に遺族が受取れるもので、配偶者ないし子供が優先的に受取れます。この受給できる配偶者には内縁関係も含まれます。そのほか遺族年金は、両親、孫、祖父母の順に受給権があります。

ニュースな日々

減価償却区分や耐用年数も見直しへ

平成19年度税制改正では、残存価額の撤廃や償却率の改定が実現しました。次回の改正では減価償却区分や耐用年数の見直しも図られるようです。現在日本は生産設備の償却区分が設備別に390種類で耐用年数は2年~25年と幅広く適用していますが、韓国は耐用年数別で4区分26設備を適用し、米国は6区分48設備を適用しています。日本も諸外国の様に簡素化する方向ですが、企業によっては耐用年数が長くなる場合もあり、負担が増す可能性もあります。

おすすめのイベント

甲斐の国 風林火山博

<http://www.fu-rin-ka-zan.jp>

これは、平成19年放送の大河ドラマ『風林火山』に合わせて催されているイベントです。大河ドラマ関連の展示やイベント等を通じて、ドラマの世界を知ると共に、武田信玄の時代や山本勘助について探求することができます。更に、関連史跡の紹介等も行っています。場所は山梨県民情報プラザで甲府駅から徒歩5分です。また、駅周辺には、武田神社など武田家に縁のある場所も多くありますので、この機会にどうぞ。

蒲田行進曲

僕の中で今年の大河ドラマは大当たりです。好きな戦国時代のもので、知名度の高い人物を取り扱っているということもありますが、徐々に骨太な正統派時代劇とあって満足感があります。物語はこれから後半に入りますが、毎回楽しみです。

三尾会計事務所
東京都大田区西蒲田6-37-11
TEL: 03-3730-7231
FAX: 03-3730-7233
Info@mionet.co.jp
<http://www.miocci.com>